



2026 年 1 月 28 日

各 位

会 社 名 ソースネクスト株式会社  
代 表 者 代表取締役社長 兼 COO 小嶋 智彰  
(コード番号 4344 東証プライム)  
問 合 せ 先 取締役 兼 CFO 青山 文彦  
電 話 番 号 0 3 - 5 7 9 7 - 7 1 6 5

## Genspark 社との戦略的提携拡大に向けた 基本合意締結のお知らせ

ソースネクスト株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 兼 COO:小嶋 智彰)は、国内初のオフィシャルパートナーとして提供する次世代 AI エージェント「Genspark (ジェンスパーク)」を開発する Genspark Inc. (本社:カリフォルニア州、CEO:Eric Jing、以下、Genspark 社)との間で、日本国内における法人向け事業のさらなる拡大に向けた戦略的提携の基本合意書を締結いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 概要

当社は、昨年 11 月に Genspark 社と日本初のオフィシャルパートナー契約を締結し、以来、日本市場における次世代 AI エージェント「Genspark」の国内ユーザーへの導入を支援してまいりました。この度の合意により、「Genspark Team 版」の取り扱いを開始いたします。当社が保有する 2,000 社以上の強力なりセラー網を最大限に活用し、中小企業(SMB)市場向けに展開を本格化いたします。また、日本独自の商習慣に対応した管理・受発注システムの共同構築などを通じ、国内における AI 活用のスタンダード構築を強力に推進してまいります。

本提携を通じて、同社による日本市場への本格的な展開と当社の強みでもある販売網を融合させ、Genspark を国内の AI 活用におけるスタンダードへと押し上げることで、2026 年 3 月に予定している Team 版の取り扱い開始を皮切りに、販売初年度において当社経由の売上 30 億円の達成を目指します。

#### ・Genspark 社について

Genspark Inc. は、2023 年の設立以降、AI 分野で急成長を遂げている企業です。世界中のナレッジワーカー向けの AI エージェント「Genspark」を提供しています。

同社は昨年 11 月のユニコーン入り(企業評価額 10 億ドル突破)後も成長を加速させています。「Genspark」のリリースから 9 か月で ARR(年間経常収益)が 150 億円超(2026 年 1 月現在)を達成するなど、AI スタートアップの中でも際立った存在感を示しています。

#### ・次世代 AI エージェント「Genspark」について

「Genspark」は、AI の知識がまったくない方でも、チームメンバーや同僚に仕事を頼むようにざっくりと指示することで、イメージした成果物を生成する業務特化型の AI ワークスペースです。同サービスは、ChatGPT や Gemini や Claude、Nano Banana、Sora、ElevenLabs など 70 個以上の AI モデルを統合しています。多様な指示に対し、「Genspark」が自律的にタスクに分解し、最適なモデルを選定し、自動でプロジェクトを進行するため、実務で使えるアウトプットを生成できます。

その結果、利用者は、「Genspark」内で調査、分析、ファクトチェック、資料作成までを一気通貫で遂行できます。さらに、画像や動画、サイト、アプリの作成などに加え、メールの送受信や通話代行といった実務領域まで幅広くカバーしており、さまざまな業務プロセスを 1 つのワークスペース内で完結できます。

#### ・Plus 版と Team 版の比較

今回の提携により、従来の個人向け「Plus 版」に加え、組織での一括管理や高度なセキュリティを実現する「Team 版」の提供を開始いたします。

項目	Plus 版(個人向け)	Team 版(法人・チーム向け)
価格	\$239.99/年 (\$599.99/3 年版 参考価格)	\$360/年/ユーザー
クレジット	10,000 クレジット/月	12,000 クレジット/月
主な対象	プロフェッショナル、個人事業主	2 名以上のチーム・企業
管理機能	個人設定のみ	管理者パネル(ユーザー一括管理・権限設定)
共同作業	—	ワークフロー・成果物のチーム内共有・共同編集
セキュリティ	法人向け高度セキュリティ	法人向け高度セキュリティ・ SSO/SAML 対応・ユーザーの一元管理
お支払い	個人決済	請求書払い(日本国内向けカスタマイズ予定)

## 2. 日本における本格的な展開、および製品アップデートについて

本日、Genspark 社より発表された日本市場における本格展開、製品アップデートの主な内容は以下の通りです。

### (1) 日本市場における本格的な展開

Genspark 社は、日本を米国や韓国と並ぶ最重要市場の一つと位置づけています。同社によれば、正式な日本法人プランの発表前から多くの日本企業より問い合わせがあり、既に導入済みの経営層からは高い評価を得ているとしています。

こうした需要に応えるべく、同社はアメリカ、シンガポールに続き、日本拠点を設立し、ローカルサポート及びローカルサービスを提供していくとしています。

### (2) AI ワークスペース 2.0 について

本日、Genspark 社は、AI ワークスペース「Genspark 2.0」をリリースいたしました。音声で日本語を瞬時に多言語に変換できる AI 音声入力アプリ「Speakly(スピークリー)」、AI 受信トレイのワークフロー搭載、及び AI 動画・AI 画像・AI 音楽・AI オーディオなどの大幅なアップデートが含まれています。

また、セキュリティ面も大幅に強化されました。SOC 2 Type II 認証の取得に加え、ISO 27001 の認証を取得し、個人のお客様はもちろん、法人のお客様においても、安心して「Genspark」を社内活用いただけるようになります。

## 3. 当社における「Genspark」活用の成果

当社は、本パートナーシップに先立ち「Genspark」を全社に導入いたしました。情報の収集から分析、レポート作成に至るまで、自律型 AI エージェントを日常業務に深く組み込むことで、社内における大幅な業務効率化と意思決定の迅速化を自ら体感いたしました。

この実体験を通じて、「Genspark」こそが今後の日本市場において不可欠なソリューションであると確信し、日本での販売を推進したいという強い決意のもと、パートナーシップに至りました。

## 4. 今後の見通し

労働力不足が深刻化し、AI による生産性向上が急務となる中、「Genspark」を国内における AI 活用のスタンダードとして普及させるべく、今後も、販売パートナーとして Genspark 社と協力してまいります。そして、より多くの人々が本来の創造的な業務に集中できる環境を構築し、日本全体の生産性向上に寄与してまいります。

以上